

道路拡幅工事で歩道下に冠水対策

ジオプールAE-1

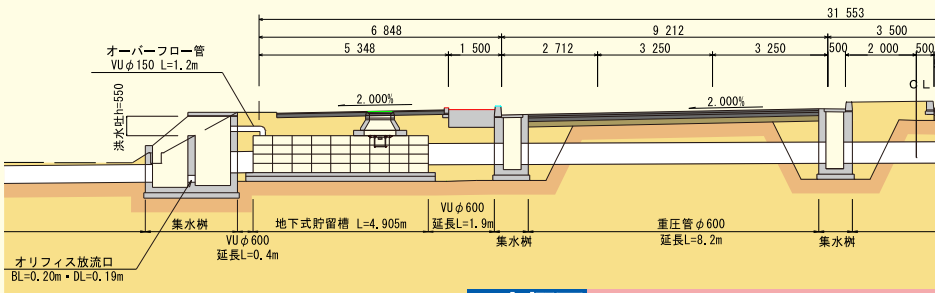
山口県・山陽小野田市

山口県山陽小野田市は県南西部の瀬戸内・周防灘沿岸に位置し、隣接する宇部市とともにセメント生産など工業の盛んな地域として知られています。その市域の南側の地勢は干拓地を含む低地が占めているため、冠水対策が常に課題となっています。

そうした対策の一環として、拡幅4車線化を進めている県道小野田山陽線の工事に際し、一部歩道下に再生プラスチック雨水貯留槽「ジオプールAE-1」が埋設されました。

当初は道路横断方向にボックスカルバートを配置し貯留槽とする想定でしたが、歩道下に道路延長方向に設置するレイアウトに設計を変更。土被りを確保することが厳しい現場条件であったものの、施工性・経済性に優れていること、また許容応力が類似製品より大きく、ジオプールAE-1の採用となりました。

ジオプールAE-1は貯留効率を高めるため空隙率が93%と高く、構成部品1個当たりも5kg程度と軽量。接合もジョイントパーツを介してはめ込むだけで施工が容易です。人力で1日当たり200m³の施工が可能です、工期の縮減に大きく寄与します。



本工事は歩道下への設置のため直接大きな荷重が掛かることはありませんが、製品としては道路一般に相当する「T-25」の耐荷性を確保しています。

工事概要

施主：山口県宇部土木建築事務所
 工事名：令和3年度主要県道小野田山陽線
 単独道路改良（県道・指）3工区
 施工会社：ヘキムラ興業（株）
 商品名：ジオプールAE-1（貯留タイプ）
 80.62m³

飛込み競技を二覧になる際は、こうした演目の組立てや点数項目を頭の隅に置いて頂けると嬉しいですよ。

飛込み競技とは、日々鍛錬し挑んでいる水泳の飛込競技。その細かいルールについてはご存知でない方も多いのではないのでしょうか。ざっとですがそのルールをご紹介します。

〈採点方法〉

- ・ジャッジ（審判）は演技の印象を、〇点から一〇点までで採点する。
- ・演技全体の印象を採点する場合に考慮される要素「開始の姿勢とアプローチ」「踏切」「空中演技」「入水」の技術と美しさを評価する。
- ・七人ジャッジの場合、各個の採点から最高点二人と最低点二人を除いた残り三人の点数を合計し、難易度の係数をかけたものが点数となる。
- ・競技者が演技を開始した後でやり直しをした場合は、二点減点となる。

飛込み競技を二覧になる際は、こうした演目の組立てや点数項目を頭の隅に置いて頂けると嬉しいですよ。

飛込競技とは

経営企画部 西田玲雄

OFF TOPIC

既存橋脚耐震改修 ライナープレートで空間確保

NEXCO中日本 伊勢湾岸道

新東名高速道路と新名神高速道路を結ぶ重要な役割を担いつつ、近年整備が完了した第二環状自動車道との連携により中京都市圏全体にとっても要となっている「伊勢湾岸自動車道」。いまや東西軸としては名神高速道路よりも交通分担率が高いとまで云われています。

しかし同道は最初の区間が供用されてから既に30年に近く、全線開通からも25年が経過。その間にも国内各地では大規模地震が相次いでいたことから、その耐震補強化は急務となっていました。そこで管理するNEXCO中日本は令和20年までに高架や橋梁などへの必要な対策を集中的に実施することとなりました。

高架道路に耐震化工事を行う場合、RC造の橋脚には基礎部から巻立てなどの補強を施すためいったん全体



を掘り返さなければなりません。しかし同道は高架部でほとんどの場合並行する一般道（国道302号）が真下に通っており、その交通への影響を極力少なくするためには最小限の空間で工事をしなければなりません。

ト。部材軽量で組立てが容易、様々な地盤条件に適應しながら、高い断面強度を持つライナープレートは、当工事のような高架下の限られた空間での作業など都市部の掘削工事で強みを発揮します。

ここで活用されるのが、岡三リビックが提供する矩形ライナープレート

複数の工区で同時進行的に進む工事にも柔軟かつきめ細かに対応し、迅速な工事完了をサポート。安全な都市空間の実現に貢献します。



工事概要

施主：中日本高速道路株式会社
工事名：伊勢湾岸自動車道
名和高架橋他12橋耐震補強工事
施工会社：大成建設株式会社
商品名：ライナープレート(矩形)

ただ、日常的に日本語で話す家庭はアンガウルにはもういないという。

- ・アタマグルグル（混乱する）
- ・ツカレナオス（酒を飲む）
- ・カンケイシテル（関係がある）
- ・デンキ（電気）
- ・シンブン（新聞）
- ・センキョ（選挙）
- ・コマツテル（落ち込む）
- ・メンドクサイ（面倒臭い）
- ・シヨウガナイ（しょうがない）
- ・ヒドイ（激しい）
- ・アツイ（暑い）
- ・オツリ（お釣り）
- ・オカネ（お金）
- ・アジダイジョウブ（美味しい）
- ・オカネ（お金）
- ・オツリ（お釣り）
- ・アツイ（暑い）
- ・ヒドイ（激しい）
- ・シヨウガナイ（しょうがない）
- ・メンドクサイ（面倒臭い）
- ・コマツテル（落ち込む）
- ・センキョ（選挙）
- ・シンブン（新聞）
- ・デンキ（電気）
- ・カンケイシテル（関係がある）
- ・ツカレナオス（酒を飲む）
- ・アタマグルグル（混乱する）

〈現地語化した単語の例〉

・アリガトウ（有難う）
・ダメ（駄目）
・ベントウ（弁当）
・ブロシキ（風呂敷）
・ツケモノ（漬物）
・ダイジョウブ（問題ない）
・アジダイジョウブ（美味しい）
・オカネ（お金）
・オツリ（お釣り）
・アツイ（暑い）
・ヒドイ（激しい）
・シヨウガナイ（しょうがない）
・メンドクサイ（面倒臭い）
・コマツテル（落ち込む）
・センキョ（選挙）
・シンブン（新聞）
・デンキ（電気）
・カンケイシテル（関係がある）
・ツカレナオス（酒を飲む）
・アタマグルグル（混乱する）

ちよっと驚いた。日本国は特に公用語を定めていないのだという。ほぼ日本語しか使われていないため、法制化するまでもないということだそうだ。

一方で、世界で唯一、日本語を公用語に含めているのが、東南アジア・パラオ共和国のアンガウル州だ。パラオは太平洋戦争後も少なくない日本人が生活していた関係で日本語が根付いており、現地語にも多くの単語が浸透している。



記：編集T